

世界初によさこい遠隔操作ロボット「アガモン」誕生！！

@2023年高知よさこい祭り

2023年8月31日 東京

「よさこいでロボットを踊らしたい！！」という長年温めてきた想いを今回とうとう実現させることができました。最大の特徴は、遠隔で操作できること！そして遠い各国の祭りをライブ感満載で味わえるロボットアバターであることです！

ロボットというと自動で決まった動きや作業をするイメージが強いですが、アガモンは遠隔操作している人の手足や体の動きの希望をチャネリングしてくれ、祭り場の周りの景色や情報を流してくれるようなロボットアバターです。私達の使命は、このようなロボットの新たな使い方・役割を、アガモンという親しみやすいキャラクターを通じて多くの方へと伝えることです。

世界中には沢山の美しい場所や、楽しいイベント、出会いを求めている人達が大勢います。



ですが、一方で身体的な障害や、年齢による制限、時間、距離、などにより限られた空間から出れない方々もたくさんいます。このような制限に対し、ロボットに遠隔アバター役を持たせることにより、様々なハードルを超える方法を実現するのがアガモンプロジェクトの目的です。

日本の高知市で生まれたよさこい祭りが、2023年の夏70周年を迎えました。長年よさこい踊りを世界に広める活動を続けてきた「カナバラバ」（旧カナバル）ダンスグループから歓迎を受けて一緒にパレードに出ることになりました。



このプロジェクトをまとめるために、様々な分野の経験を持つ方々が知恵と動力を合わせ、この「よさこいロボット実行委員会」を舞台として活動することになりました。今年5月に3体のアガモンをデビューさせることが決まり、5月中旬から本格的にメイキングの準備が始まりました。

「アガモン」とはジャンル名であり、今後は様々な形や機能、デザインのアガモンがこの世に登場する予定です。今回のアガモン達は約1メートルの背の高さで、主に上半身で踊ることに決まりました。ロボット内部のメカ、電子回路、通信機能の設計と同時に遠隔操作アプリの開発は、主に日本、インド、イギリスと3カ国で行っていました。



移動方法の3つの選択肢として、子供用ラジコン車にアガモンを乗せて遠隔で自由に動かすか、決められたロゴを追いかける機能を持たすか、ワゴンカートに載せて人力で動かすか、になりました。結果的には、路上の状態、光の加減、人の込み具合、法律的な制限、などを検討した上で、昼間はロゴを追いかけて、夜は人力でワゴンに載せて動かすことになりました。



6月に世界中からアガモンの外観イメージのデザイン募集を始めました。

7月に入り、外観デザインを絞りながら、それらを実現するための材料、加工の仕方、仕上げ、全てにおいて初めての創作となるため、手探りで技を身につけながら寝ずの作業が続きました。数多くのボランティアの方々にご協力いただきながら、アイデア、時間と努力を注ぎ7月中旬に、やっとまず一台目が誕生しました！

7月中旬には一般向けの公開デモによる発表を企画することになりました。

車椅子生活中の大学生の鱒淵羽翼（まずぶち・つばさ）君が発表の現場に来てくださり、遠隔操作の実装実験に参加し、初体験の操作者でも簡単な操作で楽しめることの明確なデモになりました。



高知NHK取材班も東京に来られて、私達はこのプロジェクトの目的と社会貢献の可能性について取材を受け、7月27日に特集番組で放送されました。月刊「浅草」にも取り上げられました。

8月10日と11日が高知よさこいの祭りの当日です。それに向けてアガモン担当のコアチーム6名が羽田から高知に向けて飛び立ちました。高知空港上空まで台風の影響で着陸できず、そのまま羽田にUターンしてしまいました！そこから陸路で

の旅が始まり、台風の影響で2日間遅れて、最終日のお昼前に高知に着きました！

そこからロボットの組み立て、テスト、調整が始まり、最後の2つのパレードに一台のアガモンを持って間髪パレード参加に間に合いました！

ネット環境の不具合により、一般操作者用アプリの動画配信機能の一部がうまく機能しないこともありましたが、基本的な遠隔操作で世界初のアガモンがよさこいで踊ることを達成することが出来ました。



アガモンは高知よさこいに初デビューし、次のステージとして8月27日に観客者役で東京での原宿スーパーよさこい祭りにも参加しました。その時は遠い南インドから子どもたちが参加し、ライブカメラを通して東京の祭りの雰囲気を楽しみ、撮影を行うことが出来ました。

今回の2023年のアガモンたちのよさこいつァーで得たことが沢山ありました。技術面では、遠隔操作型体験アバター役のロボットシステムに必要な技術の様々な場面の実証実験と確認を得られました。これは今後の改善と開発にとって大きな影響を与えることになります。

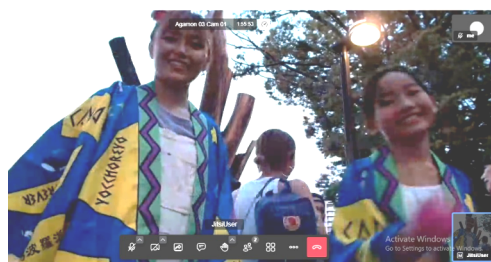
アガモンプロジェクトのことは、高知はじめ、国内外の新聞、テレビ、SNSなどに取り上げられ、アガモンの存在と可能性が知られるきっかけになりました。これらは、アガモンの機能により社会貢献の可能性を広め易くなりました。



今回の経験を踏まえた上で、たくさんのファンの声により、アガモン制作ワークショップを検討中です。

また、只今「アガモン物語」漫画を11月にリリース予定で製作中です！

乞うご期待！



2023年のアガモンツァーの

主催：遠隔よさこいロボット実行委員会 URL：<https://www.creativityandintelligence.com/yosakoi2023/>

協力：よさこいチーム『CANAVALLAVA / カナバラバ』 URL：https://linktr.ee/japan_carnival

支援と制作：AGAMI株式会社 URL：<https://www.agami.jp>

より詳細な情報が欲しい方はこちらへ：contact@creativityandintelligence.com

【遠隔よさこいロボット実行委員会より】

以上